

令和7年度当初予算 (記者会見用)

令和7年2月14日
高砂市



予算の規模

	令和7年度	令和6年度	増減額	伸率
一般会計	418 億 9,693 万円	378 億 4,802 万円	40 億 4,891 万円	+10.7
特別会計	188 億 5,845 万円	187 億 8,229 万円	7,616 万円	+0.4
公営企業会計	158 億 3,341 万円	160 億 984 万円	△1 億 7,643 万円	△1.1
全会計	765 億 8,879 万円	726 億 4,015 万円	39 億 4,864 万円	+5.4

＊ ＊一般会計の特徴＊ ＊

令和7年度当初予算は、一般会計において前年度を40.5億円上回ることとなり過去最高の予算額となりました。主な要因としては、高砂市野球場改修工事、阿弥陀こども園建設事業、ＪＲ曾根駅周辺整備事業などの投資的事業が重なったこと、また前年度に引き続き、人事院勧告による人件費の増や物価高騰等による行政経費の増となります。

歳出の増についての財源については、市税等の収入増により賄っています。

歳入・歳出の主なポイント

歳入

①市税 172 億円（前年度比+13.3 億円）

- ・ 個人市民税の増（+4.7 億円うち定額減税影響分除くと 0.9 億円の増）、法人市民税の増（+5.1 億円）、固定資産税の増（+3 億円）

②地方譲与税等 32 億円（前年度比+3.6 億円）

- ・ 地方消費税交付金の増（+2.4 億円）、株式等譲渡所得割交付金の増（+0.7 億円）、その他配当割交付金・法人事業税交付金等の増（+0.5 億円）

※経済がゆるやかな回復傾向にあり、個人市民税、法人市民税、地方消費税交付金、株式等譲渡所得割交付金等が増加しています。

歳入・歳出の主なポイント

歳出

①人件費 75 億円（前年度比+3.4 億円）

- ・ 人事院勧告に伴う給与改定等による増

②行政経費 242 億円（前年度比+22.6 億円）

- ・ 児童手当給付事業、障害者自立支援事業、教育・保育給付事業、ふるさと寄附金事業、市内消費活性化事業（プレミアム付商品券）に係る経費、小中学校体育館空調設備借上げによる増

③投資的経費 44 億円（前年度比+14 億円）

- ・ 体育施設整備事業（高砂市野球場改修工事）、公立認定こども園（阿弥陀こども園）建設事業、消防庁舎整備事業、各地域交流センター整備事業（伊保交流センター改修工事）による増